

令和5年度「健康長寿に係るイチオシ事業」(概要版)

市町村名

新座市

1 事業名

埼玉県コバトン健康マイレージ

2 事業概要

新座市では、健康寿命の延伸や市民に運動習慣継続機会を提供する目的から平成30年度から埼玉県コバトン健康マイレージに参加している。

・実施方法：18歳以上の本市在住・在勤者対象。個人のスマートフォンにダウンロードしたアプリ（無料）を使い、歩数に応じて貯めたポイントにより、県特産品等が当たる抽選会（年4回）へ自動参加となる。本事業は国民健康保険加入者のインセンティブ事業として位置付けられているため、システム負担金は、本市の国保加入割合に応じ、2課（保健センター、国保年金課）で按分する。

3 事業内容

○ 令和5年度予算額：1,446千円

※ 内訳はつぎのとおり。保健センター：1,038千円、国保年金課：408千円

○ 延べ登録人数：1,796人。（令和5年12月13日時点）

※ 上記のうち、過去30日以内に送信がなかった者を除くと565人。

（令和5年度実施内容）

- ・ホームページ掲載（年間）
- ・広報にいざ掲載（12月号、令和6年3月号）
- ・コバトンALKOOマイレージ移行に向け、参加者向け講習会の開催（令和6年3月予定）

4 事業効果

・延べ登録者1,796人を年代別にみると、全体の28.6%が40代と多く、次いで2番目に多いのは25.6%で50代が多いという結果が出ている。

・男女別の登録者で見ると全体の60%が女性の登録者であり、男性は40%という結果が出た。年齢別に比較しても80代以上の登録者のみ男性が多く参加しているが、その他の年代では女性の登録者が多いことが分かる。本市で策定した「第2次新座市健康づくり行動計画」（以降「第2次計画」という。）の身体活動分野では、20歳～64歳の男女の一日当たりの歩数が全国平均を下回る状況であった。本事業は、その課題となっている世代への運動習慣の動機付けツールとしても期待していた。実際、第2次計画で健康課題のある年代の登録者が多く登録している。

・過去30日以内に送信がなかった者が1,231人おり、全体の68.5%が何らかの原因で継続されていないことが分かった。これは、コロナ禍でウォーキングイベント、ポイント付与イベントや登録会の開催を中止していたことも継続を阻害する要因であったと考えられる。